

令和5年度 退所児童等アフターケア事業 事業報告

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人とりで

◎事業実施の方針

退所児童等の自立を支援する。

退所児童等の日々の悩みや困りごとに対し相談支援を行う。就労を希望する児童等に対しては就労支援を行ない、就労後もサポートを行う。またグループワークを通じて、退所児童同士の交流や情報交換も行う。その他、緊急時には宿泊場所の提供も行う。

◎事業の実施に関する事項（特定非営利活動に係る事業）

【定款の事業名】

退所児童等アフターケア事業

【事業内容】

- (1) 児童養護施設、里親家庭等での養育を終えた子どもに対し、日常生活等における相談、援助を行い、子どもが集まれるような空間を確保し、居場所づくりとしても機能させた。また、ホームを出た後、行く場所を失った子を緊急的に受け入れ、その後本入居となり、居住場所の確保を行った。(自主事業)

活動名	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲人数
相談支援	随時	・電話やメール ・めぐり(※)等	職員3名	退所児童等 46名(実人数)
就労支援	随時	・支援内容に準ずる	職員3名	退所児童等 12名(実人数)
グループワーク (スポーツイベント)	月1回程度	・地域の体育館等	職員3名	退所児童等 16名(実人数)
グループワーク (食事会)	月1回程度	・めぐり ・まつり ・こたつ	職員3名	退所児童等 10名(実人数)
緊急宿泊先の提供	随時	・めぐり ・まつり ・こたつ	職員3名	退所児童等 3名(実人数)

※当事業における事務所

- (2) 子どもの特性を踏まえ、障がい分野の関係機関と連携し支援した。
(3) 県外からの相談（児童養護施設、児相）があり、支援した。
(4) ファミリホーム退所児童が毎月のように泊まりにきた。

(5) 行政と連携し生活保護課に繋がった。